

費や跡地の利用方法など課題もある。

交通

大木傳一郎議員(日本共産党)

問 循環バスの改善策、免許返納者への優遇策を。旭市、横芝光町でも始まる予約制のデマンドタクシーの実施を。

答(市長) 循環バスは年間で5万人を超える利用があり、持続可能な公共交通として利用を向上させたい。デマンド交通は移動手段の一つとして検討していく。

産業経済問題

刈谷進一議員(二十一世紀の会)

問 千葉県が計画している家畜保健衛生所の移転についてどのように把握しているのか。

答(市長) 説明会の参加者は少なかつたようだ。事業主体である県が住民や関係者に対し丁寧の説明してもらいたい。県の今後の対応を注視していく。

問 家畜保健衛生所では検体を焼却するということが、市長はご存知か。

答(市長) (ジェスチャーで知らない)と合図をした。

行政

武田光由議員(公明党)

問 RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の導入で期待できる効果について伺う。

答(市長) RPAを導入することで、職員は時間をとられていた定型業務から解放されるとともに、より丁寧な窓口対応や職員でしかできない付加価値の高い業務に専念できるため、行政事務の効率化や職員の負担軽減等への効果が大いと思われる。

6月定例会の審議結果

Table with columns for 議員名 (大木傳一郎, 石田勝一, 田村明美, 刈谷進一, 佐藤悟, 栗田剛一, 浅野勝義, 石田加代, 小川博之, 武田光由, 行木光一, 山崎明敏, 林政利, 平山政利, 榎日出男, 増田正義, 都祭広一, 宮内康幸) and rows for various reports and resolutions.

7月臨時会の審議結果

Table with 1 row: 議案第1号 令和元年度匠瑛市一般会計補正予算(第2号)について 原案可決

※「議」議長は、採決に加わりません。 ○賛成 ×反対 欠は欠席

匠瑛議会だより 編集委員会 委員長 増田正義 副委員長 都祭広一 委員 山崎勝一, 石田康幸, 行木一郎, 宮内幸一, 大木傳一郎

議会を傍聴しませんか 9月定例会 9月6日(金)から9月26日(木) 日程などのお問い合わせは、議会事務局またはホームページまで。 ☎ 0479(73)0099

インターネット中継をご活用ください 市議会を傍聴に来られない方などは、ぜひご覧ください。閲覧は匠瑛市ホームページの市議会のホームページから見られます。 匠瑛市 議会中継 検索

意見書の提出 日米首脳会談の内容を明らかにし、日本と匠瑛市農業を守るための意見書を、安倍内閣総理大臣など関係機関へ提出しました。 (天要)トランプ大統領は4月の日米首脳会談で安倍首相に農産物市場開放を強く迫りました。 安倍首相は「早期合意を目指す」ことで合意したと表明、トランプ発言を否定していません。 TPP11、日欧EPAの発効で牛肉、豚肉、乳製品などの輸入が急増しています。この上、米国農産物関税を撤廃したら、日本農業への打撃がはかりしれません。 農水省は全ての国との間で農産物の輸入自由化した場合、食料自給率は39%(当時)から14%に落ち込み、コメ生産は90%減、牛肉・豚肉生産は70%減、小麦・砂糖は壊滅し、農業生産額は半分になるという「試算」を出しました。 TPP超えの大幅譲歩が懸念される日米貿易交渉にこのまま突き進めば、「試算」が現実のものになりかねません。 その内容は農業だけに限らず、国民生活全般に及ぶ重大な影響を与えます。 このように危険な日米貿易交渉は、家族農業を大事にして農民の権利を擁護し、これ以上林業と同じような壊滅的な事態にならないよう中止を含め断固とした日本農業振興の立場を取ることを強く求めます。 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。